

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 27 年 3 月 5 日 (2015.3.5)

【公表番号】特表 2011-512323 (P2011-512323A)

【公表日】平成 23 年 4 月 21 日 (2011.4.21)

【年通号数】公開・登録公報 2011-016

【出願番号】特願 2010-533155 (P2010-533155)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/5575 (2006.01)

A 6 1 K 35/12 (2015.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/5575

A 6 1 K 35/12

A 6 1 P 43/00 1 0 7

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 27 年 1 月 15 日 (2015.1.15)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

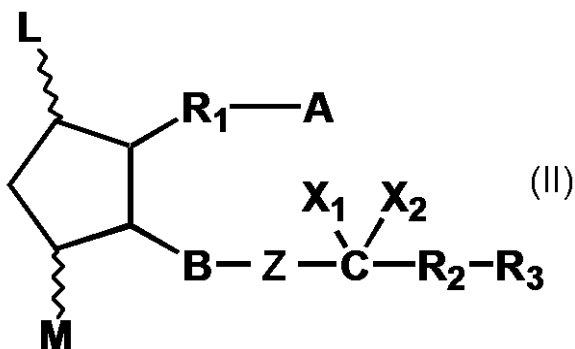
【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記一般式 (II) により表されるプロスタグランジン化合物を含む、皮膚傷害の後、損失または損傷した皮膚組織の治療用組成物：

【化 1】



[式中、L および M は水素原子、ヒドロキシまたはオキソであり、ここで L および M の少なくとも 1 つは水素以外の基であり、5 員環は 1 以上の二重結合を有してもよく；

A は、-COOH またはその医薬上許容される塩、エステルまたはアミドであり；

B は、-CH₂-CH₂-であり；

Z は、

【化 2】



であり；

X_1 および X_2 は、ハロゲンであり；

R_1 は、非置換の二価の飽和または不飽和の1～10の炭素原子を有する脂肪族炭化水素残基であり；

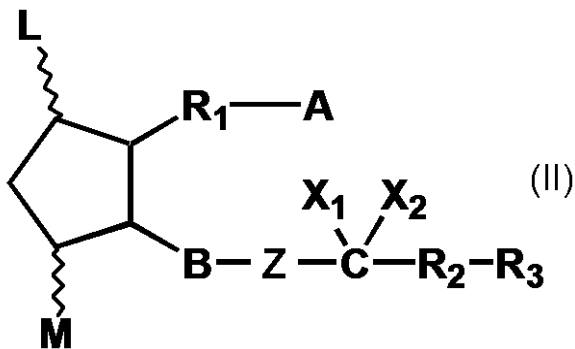
R_2 は、単結合または低級アルキレンであり；そして

R_3 は、直鎖または分岐鎖の低級アルキルである]。

【請求項 2】

下記一般式 (II) により表されるプロスタグランジン化合物を含む、骨粗しょう症；骨折、歯槽骨再生；または再生不良性貧血の治療用組成物；

【化 3】



[式中、L および M は水素原子、ヒドロキシまたはオキシであり、ここで L および M の少なくとも 1 つは水素以外の基であり、5員環は 1 以上の二重結合を有してもよく；

A は、-COOH またはその医薬上許容される塩、エステルまたはアミドであり；

B は、-CH₂-CH₂-であり；

Z は、

【化 4】



であり；

X_1 および X_2 は、ハロゲンであり；

R_1 は、非置換の二価の飽和または不飽和の1～10の炭素原子を有する脂肪族炭化水素残基であり；

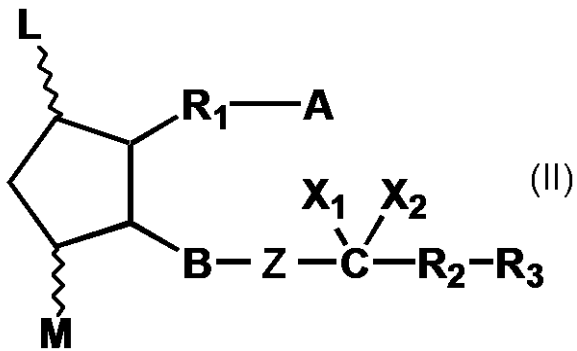
R_2 は、単結合または低級アルキレンであり；そして

R_3 は、直鎖または分岐鎖の低級アルキルである]。

【請求項 3】

下記一般式 (II) により表されるプロスタグランジン化合物を含む、哺乳類対象の幹細胞の増殖および / または分化を調節するための医薬組成物であって、幹細胞が骨髓由来間葉幹細胞である医薬組成物；

【化 5】



[式中、LおよびMは水素原子、ヒドロキシまたはオキシであり、ここでLおよびMの少なくとも1つは水素以外の基であり、5員環は1以上の二重結合を有してもよく；

Aは、-COOHまたはその医薬上許容される塩、エステルまたはアミドであり；

Bは、-CH₂-CH₂-であり；

Zは、

【化 6】



であり；

X₁およびX₂は、ハロゲンであり；

R₁は、非置換の二価の飽和または不飽和の1～10の炭素原子を有する脂肪族炭化水素残基であり；

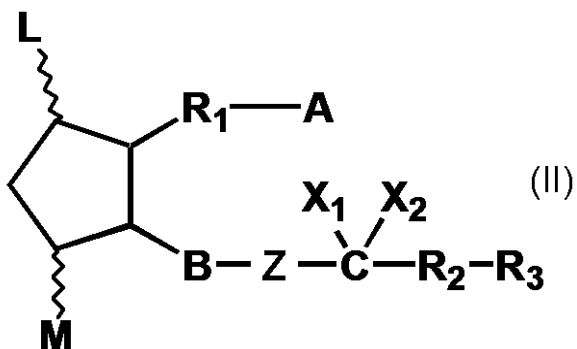
R₂は、単結合または低級アルキレンであり；そして

R₃は、直鎖または分岐鎖の低級アルキルである]。

【請求項 4】

下記一般式 (II) により表されるプロスタグランジン化合物を含む、哺乳類対象の幹細胞の増殖および/または分化を調節するための医薬組成物であって、幹細胞が骨髄由来間葉幹細胞である医薬組成物：

【化 7】



[式中、LおよびMは水素原子、ヒドロキシまたはオキシであり、ここでLおよびMの少なくとも1つは水素以外の基であり、5員環は1以上の二重結合を有してもよく；

Aは、-COOHまたはその医薬上許容される塩、エステルまたはアミドであり；

Bは、-CH₂-CH₂-であり；

Zは、

【化 8】



であり；

X_1 および X_2 は、ハロゲンであり；

R_1 は、非置換の二価の飽和または不飽和の1～10の炭素原子を有する脂肪族炭化水素残基であり；

R_2 は、単結合または低級アルキレンであり；そして

R_3 は、直鎖または分岐鎖の低級アルキルである]

ここで該調節は、該組成物を該幹細胞と接触させることにより行われる。

【請求項 5】

該組成物が、インビボにおいて幹細胞と接触する、請求項 1 - 4 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 6】

該組成物が、イン・ビトロまたはエキソ・ビボにおいて幹細胞と接触する、請求項 1 - 4 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 7】

該幹細胞がヒト起源幹細胞の幹細胞である、請求項 3 - 6 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 8】

該幹細胞が前駆細胞である、請求項 3 - 7 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 9】

該幹細胞が、胚の幹細胞、体細胞の幹細胞またはその組合せ物である、請求項 3 - 8 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 10】

該プロスタグランジン化合物が、13,14-ジヒドロ-15-ケト-16,16-ジハロゲン-プロスタグランジンE化合物である、請求項 1 - 9 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 11】

該プロスタグランジン化合物が、13,14-ジヒドロ-15-ケト-16,16-ジフルオロ-プロスタグランジンE₁化合物である、請求項 1 - 9 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 12】

該プロスタグランジン化合物が、13,14-ジヒドロ-15-ケト-プロスタグランジンE₁化合物である、請求項 1 - 9 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 13】

該プロスタグランジン化合物が、11-デオキシ-13,14-ジヒドロ-15-ケト-16,16-ジフルオロ-プロスタグランジンE₁化合物である、請求項 1 - 9 のいずれかに記載の組成物。

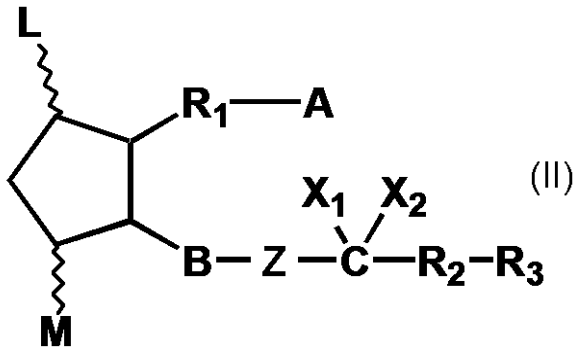
【請求項 14】

該プロスタグランジン化合物が、11-デオキシ-13,14-ジヒドロ-15-ケト-16,16-ジフルオロ-プロスタグランジンE₁である、請求項 1 - 9 のいずれかに記載の組成物。

【請求項 15】

幹細胞の増殖および/または分化を調節するための方法であって、下記一般式(II)により表されるプロスタグランジン化合物を該幹細胞とイン・ビトロまたはエキソ・ビボで接触させることを含む方法であって、幹細胞が骨髓由来間葉幹細胞である方法：

【化 9】



[式中、LおよびMは水素原子、ヒドロキシまたはオキシであり、ここでLおよびMの少なくとも1つは水素以外の基であり、5員環は1以上の二重結合を有してもよく；

Aは、-COOHまたはその医薬上許容される塩、エステルまたはアミドであり；

Bは、-CH₂-CH₂-であり；

Zは、

【化 10】



であり；

X₁およびX₂は、ハロゲンであり；

R₁は、非置換の二価の飽和または不飽和の1~10の炭素原子を有する脂肪族炭化水素残基であり；

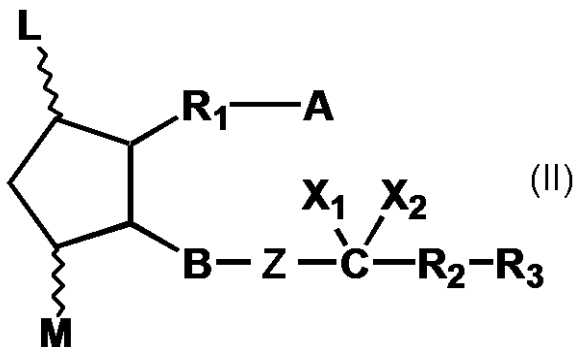
R₂は、単結合または低級アルキレンであり；そして

R₃は、直鎖または分岐鎖の低級アルキルである]。

【請求項 16】

哺乳類対象の幹細胞の増殖および/または分化を調節するための医薬組成物を製造するための、下記一般式(II)により表されるプロスタグランジン化合物の使用であって、幹細胞が骨髄由来間葉幹細胞である使用；

【化 11】



[式中、LおよびMは水素原子、ヒドロキシまたはオキシであり、ここでLおよびMの少なくとも1つは水素以外の基であり、5員環は1以上の二重結合を有してもよく；

Aは、-COOHまたはその医薬上許容される塩、エステルまたはアミドであり；

Bは、-CH₂-CH₂-であり；

Zは、

【化 1 2】



であり；

X_1 および X_2 は、ハロゲンであり；

R_1 は、非置換の二価の飽和または不飽和の1～10の炭素原子を有する脂肪族炭化水素残基であり；

R_2 は、単結合または低級アルキレンであり；そして

R_3 は、直鎖または分岐鎖の低級アルキルである]。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 3 2】

「ヒドロキシ(低級)アルキル」なる用語は、少なくとも1つのヒドロキシ基により置換されている、上記に定義される低級アルキル、例えばヒドロキシメチル、1-ヒドロキシエチル、2-ヒドロキシエチルおよび1-メチル-1-ヒドロキシエチルを意味する。